

# 平成 2 1 年度事業報告及び収支決算について

## 1 平成 2 1 年度事業報告について

第 2 6 事業年度

自 平成 2 1 年 4 月 1 日

至 平成 2 2 年 3 月 3 1 日

当財団は、県内企業の総合的支援機関として、新産業創出や経営革新への支援、産業技術の高度化や科学技術の振興、産学官の共同開発研究への支援などに取り組んでいる。

平成 2 1 年度においては、「かがわ中小企業応援ファンド事業」の内容を一層充実させるとともに、(独)中小企業基盤整備機構、県、金融機関及び農水産業団体の拠出により新たに基金を造成し、その運用益により、中小企業者と農林漁業者が連携して取り組む新商品などを支援する「かがわ農商工連携ファンド事業」をスタートさせた。

文部科学省から受託した「都市エリア産学官連携促進事業(発展型)」では、希少糖や複合糖質などの特徴ある糖質を生かした食品、化粧品等に関わる研究開発と事業化の推進に取り組み、参画企業ではその研究成果の技術移転、試作品づくり、製品化が進んだほか、希少糖 D-プシコースの販売等を行う新会社の設立や参画企業による D-プシコース入りテーブルシュガーの特定保健用食品の消費者庁への許可申請などの成果も出たところである。

また、国や県の制度を活用し、事業案件の発掘などを行うための農商工連携コーディネーターの設置や新商品開発のための人材育成研修、新規のテーマの研究開発といった事業を新たに実施するなど、新産業の創出、産業技術の高度化、科学技術の振興、中小技術の経営基盤強化等の各種支援施策に積極的に取り組んだ。

### 「一般管理」

### 決 算 額

#### 1. 一般管理運営事業

2 4 5 , 6 2 0 千円

財団運営の全般的管理を行うとともに、理事会及び評議員会の開催、基金等運用収入の確保等により財団事業の円滑実施に努めた。

[理事会・評議員会の開催状況]

会 の 名 称	開催年月日	開催場所	主 要 議 題
第 69 回理事会	21 . 5 . 12	書面評決	1 「寄附行為の変更」 2 「平成 2 1 年度収支補正予算」
第 70 回理事会	21 . 5 . 26	ルポール讃岐 (讃岐会館)	1 「平成 20 年度事業報告及び収支決算」 2 「組織規程の一部改正」 3 「役員を選任」 4 「評議員を選任」

第 71 回理事会	22 . 1 . 25	書面評決	1 「平成 2 1 年度収支補正予算」 2 「役員の選任」 3 「評議員の選任」
第 33 回評議員会	22 . 3 . 16	ネクスト香川 大会議室	1 「平成 2 1 年度収支補正予算」 2 「平成 2 2 年度事業計画及び収支予算」 3 「公益財団法人への移行」
第 72 回理事会	22 . 3 . 29	ルポール讃岐 (讃岐会館)	1 「平成 2 1 年度収支補正予算」 2 「平成 2 2 年度事業計画及び収支予算」 3 「寄附行為の変更」 4 「業務方法書及び諸規程の改正」 5 「公益財団法人への移行」「公益財団法人移行後 の最初の評議員の選任方法」 6 「役員の選任」「副理事長(兼)専務理事の選任」 7 「評議員の選任」

## 「施設管理」

### 1 . 頭脳化センター施設提供事業

201,156千円

香川産業頭脳化センタービルの貸室は、創業しようとする者や創業間もない者が入居できる「インキュベートルーム」及び地域産業の高度化に寄与すると認められる企業等が入居できる「リサーチルーム」からなっており、その入居については「香川産業頭脳化センタービル入居者選考委員会」において審議するなど、適切な運営に努めた。

名 称	貸 室 数	入 居 状 況
インキュベートルーム	6 室	24室 / 34室
リサーチルーム	18 室	

### 2 . IT関連インキュベート施設管理運営事業

4,961千円

ITを活用し新事業に取り組む起業家(ネットベンチャー)等を支援するため、高速通信回線が整備された部屋を低料金で利用できるインキュベート施設「ITスクエア」を香川県の補助を受けて運営した。

名 称	貸 室 数	入 居 状 況
ITスクエア	11 室	11室 / 11室

### 3 . 県有施設管理運営事業

82,005千円

地域企業の技術の高度化や新分野進出を支援するための県有施設「香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)」及び先端技術産業分野の研究開発を産学官で行うための拠点施設「香川県科学技術研究センター(FROM香川)」の管理運営を、県から指定管理者の指定を受けて行った。

#### (1) ネクスト香川インキュベート工房入居状況

11室中6室入居

部屋番号	入居企業名	事業概要	入居年月日
201	プロテノバ(株)	タンパク質及び糖質バイオマーカーの探索と糖タンパク製剤精製デバイスの開発	H17.11.1
202	(株)未来機械	窓清掃ロボット及びメカトロニクス製品の研究開発、製造・販売	H20.10.1
203	(株)東洋発酵	米糠を培養基質として発酵させることで生産される糖脂質を含有する免疫賦活素材の開発	H21.9.1
301	自然免疫応用技研(株)	マクロファージ機能(自然免疫)の解明、機能性糖脂質の応用技術開発と製造・販売及び研究開発成果の技術移転	H18.9.1
303	(有)藍色工房	和三盆糖や植物藍の素材を配合した手作り石鹸・化粧品などの開発・販売	H19.9.1
304			H18.10.1

(2) ネクスト香川EMC総合試験施設管理運営

EMC総合試験施設使用状況

区分	利用企業数	利用時間(実日数)	
		大型電波暗室	小型電波暗室
県内企業	8社	135時間(19日)	375時間(48日)
県外企業	30社	1,458時間(168日)	850時間(117日)
合計	38社	1,593時間(187日)	1,225時間(165日)

(3) FROM香川研究室管理運営

17室中13室入居

研究室名	研究グループ名 (研究代表/使用責任者)	研究テーマ	入居研究機関	入居年月日
メカトロ研究室	マイクロ加工研究グループ (香川大学 三原豊/ 大平文和)	バイオ・光学マイクロデバイスのためのマイクロ/ナノ加工技術の開発	香川大学工学部 香川大学総合生命科学研究センター 徳島文理大学工学部・薬学部 静岡大学電子工学研究所	H20.10.1
一般研究室 (2ab)		バイオ・光学マイクロデバイスに関する評価	アオイ電子(株) 隆祥産業(株) (株)ユーミック 宝食品(株)	H20.8.1

バイオ研究室	自然免疫グループ (香川大学 杉源一郎/ 自然免疫応用技研(株) 河内千恵)	バイオ技術で生まれた 小麦発酵抽出物を活用 したヘルスケア製品群 の開発	香川大学医学部 自然免疫応用技 研(株) (特活)環瀬戸内 自然免疫ネットワーク	H20.8.1
一般研究室 (2c)	かがわeヘルスケア バンク研究会 (香川大学 原量宏/ 同上)	香川県における生涯健 康カルテ(日本版 HER) ネットワーク構想に関 する研究	香川大学瀬戸内 圏研究センター 香川大学医学部 徳島文理大学香 川薬学部 四国電力(株)総合 健康開発センター (株)STNet ネットワークシステム(株) (株)キムラメディカル 日本メディカル(株) (株)ミトラ	H21.9.1
一般研究室 (3a)	標準糖鎖供給研究 グループ (香川大学 平林淳/ 住吉渉)	標準糖鎖を安定供給す るシステムの構築	香川大学総合生 命科学実験センター 増田化学工業(株)	H19.5.1
一般研究室 (3b)		糖鎖 dendリマー作成 法の確立を目指した開 発		H20.3.1
一般研究室 (3c)		ネオ糖タンパク質の合 成法の開発		H21.12.1
一般研究室 (4a)	酵素活性評価共同研究 グループ (株)ユニマック 朝山運生/同左)	新規低温乾燥技術を用 いて乾燥した農産物の 酵素活性の評価	香川大学農学部 (株)ユニマック	H21.3.1
一般研究室 (4b)	壁面移動ロボット共同 研究グループ (株)未来機械 三宅徹/ 同上)	吸着自走型壁面移動ロ ボットの実用化開発	香川大学工学部 (株)未来機械	H21.4.1
一般研究室 (5ab)	海洋微生物糖鎖の免疫 機能性開発グループ (有)シーバイオン 奥谷康一/ 同上)	糖鎖のリンパ球活性化 機能を利用した免疫増 強剤の開発	香川大学農学部 香川大学総合生 命科学実験センター (有)シーバイオン (株)ハマダフードシステム (株)シャローネ	H18.4.1
一般研究室 (5c)	バキュロウイルス応用 開発研究グループ (株)バキテクノロジーズ 馬嶋景/同左)	野蚕昆虫ウイルスによ る高効率タンパク質発 現系のシステムの研究 開発	山口大学農学部 (株)バキュロテク ノロジーズ	H18.7.1

(4) FROM香川共同機器室等管理運営  
共同機器室・バイオ関連共同実験室利用

名 称	機 器 名	利 用 人 数
共同機器室	走査型プローブ顕微鏡ほか (合計 3 機器)	延 16 名
バイオ関連共同実験室	恒温振とう培養装置ほか (合計 22 機器)	延 178 名

#### 機器利用講習会

共同機器室及びバイオ関連共同実験室の利用を促進するため、機器利用講習会を3回開催した。

### 「新産業創出」

#### 1. 新事業創出等支援事業

55,937千円

県内企業の新事業の創出や経営革新などを積極的に推進するため、本県の中核的支援機関として各支援機関と連携を取りながら、研究開発から事業化、販路開拓に至るまでの総合的な支援を実施した。

##### (1) 新事業相談指導等事業

専門家による企業相談窓口を常設し、産業支援機関と連携しながらきめ細かな支援を行った。また、四国経済産業局から企業の様々な経営課題の指導助言を行う「地域力連携拠点事業」を受託し、相談指導事業等の充実を図った。

相談指導事業	専門家による窓口相談や巡回相談などにより、中小企業の経営力の向上（経営革新・農商工連携・地域資源活用・販路開拓・経営改善等）、創業・再チャレンジ、事業承継等の課題に対する指導助言を行うとともに、企業ニーズの把握や事業化シーズの発掘等に努めた。	964件
専門家派遣事業	有望な相談案件等について専門家を派遣し、新事業や経営革新を促進した。	4件
ビジネスクリニック事業	専門家（中小企業診断士等）による簡易経営診断を実施し、経営者の現状把握と課題の解決について支援した。	49社
情報提供事業	地域資源活用、農商工連携に係る連携促進等のため、企業・農林漁業者・団体等を対象にセミナー・マッチングを開催した。また、創業・新分野進出を図る者の参考に資するため、創業事例集を作成した。 <地域資源 web 販売セミナー> 平成 21 年 8 月 29 日～10 月 10 日（全 7 回） e とびあ・かがわ（15 名参加） 平成 22 年 1 月 30 日～2 月 27 日（全 5 回） e とびあ・かがわ（24 名参加） <農商工連携マッチング> 平成 21 年 11 月 26 日 サンメッセ香川 （食品加工業者等 16 社、農林漁業者等 44 事業者参加） <地域資源活用・農商工連携セミナー> 平成 22 年 2 月 27 日 H パールガーデン（51 名参加） 平成 22 年 3 月 6 日 観音寺グランド H（47 名参加）	5回

産学官連携支援事業	産学官の連携を促進するため、企業等見学会を実施した。 平成 21 年 11 月 13 日 株いうら、株三浦マニユファクチュアリング、愛媛大学	1 回
支援機関連携強化事業	産業支援機関の連携を図るため、連絡会議を開催した。 ・全体会 平成 21 年 4 月 28 日 財団 平成 21 年 12 月 17 日 財団 ・地域力連携拠点会議 平成 21 年 4 月 28 日 財団 平成 21 年 9 月 7 日 財団 平成 22 年 3 月 26 日 財団	5 回

## ( 2 ) I T 経営応援隊事業

四国生産性本部から委託を受け、県内中小企業の IT を活用した経営を促進するため、次の事業を実施した。本年度は当事業を通じ、県内 1 企業が国の顕彰制度「中小企業 IT 経営力大賞 2010」の「IT 経営実践認定企業」に認定された。

IT セミナー	経営者等を対象に、IT 経営セミナーを開催した。 ・気づきセミナー（1 回） 平成 22 年 2 月 19 日 e とぴあ・かがわ（41 名参加） ・出張セミナー（4 回） 金融支援機関等の開催する会議等を活用し、IT 経営等に関する講演を実施した。	5 回
経営者研修	IT を活用した経営戦略の立案手法を習得するため、経営者研修会を開催した。 ・第 1 回 平成 21 年 6 月 19 日 香川銀行洗心会館（63 名参加） 「経営戦略立案演習」 共催：香川銀行 ・第 2 回 平成 21 年 9 月 3、4、11 日 ネクスト香川（13 名参加） 「経営力強化セミナー」 共催：百十四銀行 ・第 3 回 平成 21 年 10 月 9、16 日 香川銀行洗心会館（11 名参加） 「経営戦略策定講座」 共催：香川銀行・商工中金・日本政策金融公庫 ・第 4 回 平成 21 年 12 月 5 日 財団（8 名参加） 「経営戦略立案演習」 ・第 5 回 平成 22 年 2 月 22 日 坂出グランドホテル（11 名参加） 「ビジネス競争力強化セミナー」 共催：坂出商工会議所 ・第 6 回 平成 22 年 3 月 4 日 ネクスト香川（9 名参加） 「経営力強化実践セミナー」	6 回

診断指導	ITコーディネーターを企業に派遣し、IT 経営に関する診断指導を行った。 1 DAY 応援隊 成熟度診断	23社 7社	30社
------	--	-----------	-----

(3) 下請企業振興対策事業

取引情報収集提供事業	下請取引のあっせん ・受発注取引を希望する登録企業の取引斡旋を行った。		339件
	取引情報の収集提供 ・下請専門調査員が登録企業を訪問し、受発注情報や企業情報等の収集・提供を行った。 ・発注開拓促進会議の開催 県内の発注企業の景況、外注計画等の情報交換を行った。 平成22年2月17日 香川産業頭脳化センター (8社参加)		428件  1回
	広域商談会の開催 ・徳島県、高知県と合同で広域商談会を開催した。 平成21年10月16日 アスティとくしま (55社参加)		1回
	共同受注推進会議等の開催 共同受注の推進や経営基盤向上のための講習会等を開催した。 ・共同受注推進講習会 平成21年5月29日 ホテルセントカテリーナ (22社参加) 平成21年7月31日 (株)東洋スチール製作所 (22名参加) 平成21年11月13日 ホテル・ニューフロンティア (27名参加) ・経営基盤向上等推進研究会 (講演会)平成21年4月22日 ホテルパールガーデン (43名参加) 平成22年1月28日 ホテルパールガーデン (36名参加) 平成22年3月8日 香川産業頭脳化センター (43名参加) 平成22年3月12日 ホテルパールガーデン (53名参加) (工場見学)平成21年12月10~11日 京都機械工具(株)、(株)最上インクス (14名参加)		8回
	下請かけこみ寺事業 (財)全国中小企業取引振興協会の実施する「下請かけこみ寺事業」の地域拠点として、下請取引に関する様々な相談に対応した。		29件

(4) 新規創業融資計画作成支援事業

県から委託を受け、香川県中小企業振興資金融資制度のうち、「新規創業融資(開業プラ

ンサポートタイプ)」にかかる融資申込者に対する新規創業計画の作成の支援並びに借入希望金融機関及び香川県信用保証協会への当該支援状況等の情報提供等を行った。

新規創業計画の作成支援	新規創業融資計画作成支援業務担当専門相談員による新規創業計画の作成支援を行った。	相談件数 80件 計画作成支援件数 16件
-------------	--	--------------------------

(5) 農商工連携コーディネーター事業

農商工連携コーディネーター等を新たに置き、商工団体や農林水産団体と連携のうえ事業案件を発掘するとともに、中小企業者と農林漁業者のシーズをマッチングさせる相談会等の開催により農商工連携の促進を図った。

(6) 経営診断受託事業

さぬき市からの委託を受け、同市の温泉施設の経営診断等を行った。

2. 経済研究情報事業

24,958千円

地域経済動向の調査・分析事業や、インターネット、情報誌等を活用した産業情報の提供を行ったほか、人材育成のための新入社員研修を実施した。

また、かがわ産業振興クラブにおいては、講演会や交流会を開催し、会員相互の交流・研究活動の促進・支援に努めた。

(1) 経済情報収集・調査事業

地域中小企業の現状や地域経済の動向を把握するための調査・研究を実施した。

香川県経済の指標「香川県の経済指標」の作成	1,400部発行
-----------------------	----------

(2) 経済情報提供事業

インターネットや情報誌等による産業情報の提供を行った。

内 容	回 数 等
財団ホームページによる情報発信	常時
メールマガジンによる情報発信	12回
企業経営に関する図書、ビデオ等の資料閲覧	随時
情報誌「かがわ産業情報21」発行	4回

(3) 講習会開催事業

香川の産業高度化を支援するための人材育成事業として、新入社員研修を実施した。

講 習 会 名	開 催 日	参加人数
新入社員研修	平成21年4月6日～7日	48名

(4) かがわ産業振興クラブ運営事業

講演会や知事との意見交換会を開催するとともに、機関誌、メルマガ等により産業情報の提供を行った。

事業名	開催日	参加人数
かがわ産業振興クラブ講演会	平成21年 7月24日	104名
食品関係企業の経営者等と知事との意見交換会	平成22年 2月 3日	44名

## 「産業技術高度化」

### 1. 債務保証・利子補給事業 1,676千円

#### (1) 債務保証

研究開発型企業が新技術・新製品の開発及び事業化を行うに際し必要とする資金の円滑な借入れを支援するため、無担保の債務保証を行う事業であるが、21年度は新規に債務保証を希望する企業がなかった。

なお、既保証案件の保証条件変更に伴う変更債務保証を2件行った。

#### (2) 利子補給

債務保証事業の適用を受けた借入資金に対し、年2.0%の利子補給を行った。

区分	件数	金額
過年度分 利子補給額	3件	247千円
21年度新規分 利子補給額	0件	0円
計	3件	247千円

### 2. 高度技術開発振興事業 20,415千円

#### (1) 研修会等開催支援事業

地域企業の技術の高度化に資するため、地域企業からの要望や大学、試験研究機関等の意見をもとに、各種の人材・能力育成事業を実施した。

技術研修会等の開催支援（共催事業）

区分	開催回数	参加者数
第17回科学体験フェスティバル (主催：科学体験フェスティバル実行委員会等)	1回	2,400名

学術研究支援事業

県内の大学等の学術研究の充実並びに学術研究者の育成・支援を通じ、地域企業の技術の高度化に寄与するため、県内で開催される学会に助成を行った。

第13回生体触媒化学シンポジウム in 香川 (主催：生体触媒化学研究会)	200千円
--	-------

#### (2) 香川発オンリーワン企業創出重点支援事業

環境、医療・福祉、生活文化、情報、バイオ、ナノテク関連の分野において、強い競争力を持つ技術や製品を開発し、近い将来には事業化を目指す中小企業等の研究開発成果の

販路開拓を支援するため、平成 19、20 年度で研究開発を行った製品等の見本市等出展を支援した。(平成 19 年度からの継続事業)

平成 21 年度実施事業【2 件、助成額 767 千円】

展示会の名称	事業者
食品開発展 2009 (東京ビッグサイト)	宝食品株式会社
第 32 回日本分子生物学会年会 (パシフィコ横浜)	株式会社 バキュロテクノロジーズ

### (3) 商品化技術テーマ調査事業

大学・高専・公設試等が保有する技術資源を活用して新たな商品開発を行おうとする県内企業等に対し、商品化・事業化の可能性についての調査研究に要する経費を支援した。

平成 20 年度採択分【採択 3 件、助成額 1,350 千円】

	研究者	テーマ
1	有限会社仁大工業	暗渠内部検査ロボットの直進性向上に関する調査研究
2	讃岐化学工業株式会社	銀系ハイブリッド抗菌剤の開発
3	株式会社ユーミック	3 価クロムの工業用クロムめっきへの代替使用可能性調査

平成 21 年度採択分【採択 5 件、助成額 3,910 千円】

	研究者	テーマ
1	香川県病院薬剤師会	薬物治療における薬物動態解析に有用かつ簡便なソフトウェアの開発と患者教育用支援システムの開発
2	協同組合中四国環境工法研究会	暗渠水路検査ロボットの振動抑制に関する調査研究
3	株式会社キョーワ	瀬戸内産魚の骨の脆弱化の研究
4	株式会社タダノ	ボルトの緩み検地システムの開発
5	自然免疫応用技研株式会社	パントエア菌糖脂質の植物病害抵抗性増強の実証

### (4) 芦原研究支援事業

本県出身の故芦原義重氏(関西電力株名誉会長)からの寄附金をもとに創設した基金(3 億円)及び事業均衡化積立金(累計積立額は 7 千万円)を活用して次の事業を行った。

芦原研究開発助成

県内産業の技術の高度化に寄与するため、県内に事業所を有する企業、団体又は個人が大学等学術研究機関や他の企業等と行う共同研究及び自主研究を対象として、実施に要する研究費を助成した。

平成20年度採択分【採択2件、助成額2,000千円】

	事業者	テーマ
1	株式会社レクザム	小規模うどん店向け小型うどんゆで汁処理装置の開発
2	合同会社希少糖生産技術研究所	植物「ズイナ」から希少糖D-プシコースを大量生産する技術の研究開発

平成21年度採択分【採択1件、助成額2,000千円】

	研究者	テーマ
1	株式会社四国総合研究所	スラグ類を利用した干潟水域環境改善技術の開発

芦原科学賞

県内産業の技術の高度化及び産業振興に寄与するため、自然科学系分野において優秀な研究成果をあげた団体（研究グループなど）又は個人の顕彰を行った。

芦原科学大賞（賞状・賞金3百万円）	1件 （香川大学工学部 准教授 能見 公博）
芦原科学功労賞（賞状・賞金1百万円）	1件 （高機能石詰かご研究開発プロジェクトグループ 7名）

3. 高温高压流体技術研究開発事業

96,335千円

県内企業等の独創的な事業活動や技術革新を支援するため、高温高压流体技術などを利用した新素材・新商品、製造プロセス等の開発研究や企業訪問による技術指導、研究成果発表会の開催等を実施した。

(1) 研究開発事業

企業との共同開発研究、国補型開発研究、開発可能性調査研究、受託研究等を推進した。

地域企業共同研究支援事業	3件
共同開発研究	1件
国補型開発研究	6件
開発可能性調査研究	1件
受託研究	6件

(2) 研究成果発表

平成20年度に実施した研究開発の成果発表会を開催し、研究成果の普及に努めた。

区分	開催日時・場所	発表テーマ数	参加者
研究成果発表会	平成21年6月29日・一般研修室	6	60名

(3) 高温高压流体技術研究会事業

高温高压流体技術に関する最新の情報を提供するため、情報誌の発行や技術講演会を開催した。

(4) 21年度研究成果

特許出願	5件
特許権取得	12件
特許権等実施契約	1件(継続)
学会等での発表状況	論文 3編      口頭発表 6題

「科学技術振興」

1. 科学技術振興事業

74,293千円

(1) 産学官共同研究開発事業(成果発表)

本県の科学技術の振興や地域経済の活性化を図るため、産学官連携による共同研究等を促進するとともに、科学技術の普及啓発活動を支援した。

成果発表

研究成果を「平成21年度技術開発等審査委員会」において発表した。

研究発表者	発表テーマ
香川大学工学部 教授 小柴 俊	-N-V 族強ポテンシャル変調ヘテロ・ナノ材料の開発(平成19年度採択)
香川大学工学部 准教授 須崎 嘉文	光ファイバーを用いた常時モニタリングのための高安定性FBGセンサー開発(平成19年度採択)

(2) 地域イノベーション創出研究開発事業

地域において新産業・新事業を創出し、地域経済の活性化を図るため、産学官の研究開発資源の最適な組み合わせからなる研究体を組織し、最先端の技術シーズをもとに新製品開発を目指す実用化技術の研究開発することを目的とした「地域イノベーション創出研究開発事業」を実施するため、管理法人として四国経済産業局から業務を受託した。

採 択	区 分	テーマ名	研究機関等	受託金額
継続 H20年度～	農商工 連携枠	国産野菜を活用した安心・安全な高齢者向け柔らか野菜食品の開発	(株)フード・リサーチ (有)オーガニックプレイ スメントファーム 香川大学農学部 (独)農業・食品産業技術 総合研究機構 近畿中国 四国農業研究センター	20,636千円
新規 H21年度～	地域資源 活用型	新規化学法による希少糖含有異性化糖の生産技術の開発	(合)希少糖生産技術研 究所 松谷化学工業(株) 香川大学	27,718千円

### (3) 戦略的基盤技術高度化支援事業

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術（発酵、鋳造、鍛造、切削加工、めっき等）の高度化に資する革新的かつハイリスクな研究開発等を促進することを目的とした「戦略的基盤技術高度化支援事業」を実施するため、管理法人として四国経済産業局から業務を受託した。

採 択	区 分	テーマ名	研究機関等	受託金額
新規 H21 年度	一般枠	米糠を利用した免疫賦活発酵食品素材の開発	自然免疫応用技研(株) (株)東洋発酵 香川大学	19,251千円

### (4) 広域的新事業支援ネットワーク事業

新事業、新産業の創出を実現し産業クラスターの形成を目指す「広域的新事業支援ネットワーク拠点重点強化事業」を四国経済産業局の採択を受けて、香川大学の「MEMSプロジェクト」、「機能糖鎖プロジェクト」を中心とした産学官の人的ネットワークを拡大・強化するため、「微細構造デバイス研究開発フォーラム」、「かがわ糖質バイオフォーラム（研究会）」を運営し、セミナー・研究会の開催、見本市等への出展、専門アドバイザー配置、情報発信等の諸事業を実施した。

区 分	内 容	金 額
微細構造デバイス研究 開発フォーラム	総会・セミナー開催、見本市出展等	6,687千円
かがわ糖質バイオフォー ラム（研究会）	研究会開催、見本市出展等	

## 2. 香川大学工学部支援事業

325,028千円

企業・団体からの寄附により造成した基金を活用し、香川大学工学部における教育・研究に必要な施設設備の整備に対して支援を行う事業であるが、基金を全額取り崩し、工学部西側の用地取得経費並びに学生プロジェクト実験棟及び駐車場施設の整備に対し、寄附を行った。

## 3. 糖質バイオクラスター形成事業

215,706千円

文部科学省からの委託を受け、当財団が中核機関となって平成20年度から3ヶ年間で実施する都市エリア産学官連携促進事業（発展型）により、希少糖(D-プシコース)や糖鎖、複合糖質などの糖質の機能を生かした機能性食品、スキンケア製品、診断薬、医薬品中間体等に係わる研究開発の深化や事業化の推進に取り組んだ。

また、県から「香川県糖質バイオクラスター形成事業費補助金」の交付を受け、都市エリア事業を補完する機能性食品開発支援、特許出願支援、情報発信事業等の諸事業を実施するほか、ジェトロ（独立行政法人日本貿易振興機構）の支援を受け、地域間交流支援（RIT）事業によるフランスとのバイオ産業の交流促進や、四国経済産業局の補助事業である産業立地・人材育成等支援事業を活用し、糖質バイオ分野における県内食料品産業の人材育成研修を実施するなど、糖質バイオクラスターの形成を促進した。

【事業の概要】

(1) 都市エリア産学官連携促進事業（発展型）の実施

当財団（中核機関）の取組

1) 会議等の開催

区分	開催日（場所）	議案	委員構成
事業推進 会議	・平成 21 年 6 月 15 日 (財団 一般研修室)	・平成 20 年度事業実施報告及び 平成 21 年度年度計画について	産(8 名)、学 (10 名)、官(8 名)の委員
	・平成 21 年 10 月 13 日 (財団 一般研修室)	・平成 21 年度事業及び研究開発 の進捗状況について	
	・平成 22 年 3 月 9 日 (財団 一般研修室)	・平成 22 年度事業計画及びスケ ジュールについて	
知財推進 会議	・平成 21 年 6 月 11 日 (初ス香川 大会議室)	・特許出願支援事業応募案件の 審査等について	弁理士及び科 学技術コディネ ーター等の委員(9 名)、ワザバ ー(2 名)
	・平成 21 年 11 月 18 日 (初ス香川 大会議室)	・特許出願支援事業応募案件の 審査及び商標について	
	・平成 21 年 12 月 24 日 (書面開催)	・特許出願支援事業応募案件の 審査等について	
	・平成 22 年 3 月 9 日 (財団 一般研修室)	・平成 22 年度事業計画及びスケ ジュールについて	
外部評価 委員会	・平成 21 年 11 月 12 日 (ホテルニューフロンティアエミネスホール B)	・平成 21 年度の事業及び研究テ ーマの進捗状況について	外部有識者(8 名)
	・平成 22 年 3 月 16 日 (ホテルニューフロンティアエミネスホール B)	・平成 21 年度事業進捗報告及び 平成 22 年度事業計画について	

2) かがわ糖質バイオフォーラムの運営

糖質バイオ分野の産学官の関係者が広域的な人的ネットワークを構築し、会員相互の交流と研究開発の推進のための情報交換の場として平成 20 年 12 月に設置し、シンポジウムや研究会を開催した。

会員数は、現在、法人会員が 43、個人会員が 20、賛助会員が 9 の合計 72 会員。

シンポジウムの開催

開催日(場所)	内 容	参加者
平成 22 年 2 月 10 日 (かがわ国際会議場)	かがわ糖質バイオフォーラム第 2 回シンポジウム 基調講演 「地域科学技術の振興について」 文部科学省科学技術・学術戦略官 増子 宏 氏 「日本と欧米における機能性食品開発と健康表示制度」 名古屋文理大学教授(フレスコ・ジャパン代表取締役) 清 水 俊雄 氏 特別講演 「微生物から分離される新奇な糖質の構造と機能について」 リール科学技術大学 構造と機能糖鎖生物学部門 チームリーダー Yann Guérardel(ヤン・ゲラルデル)氏 都市エリア事業研究成果発表	130 名

研究会の開催

開催日(場所)	内 容	参加者
平成 21 年 9 月 2 日 (ホテルニューフロンティア)	第 1 回複合糖質研究会 ～複合糖質による新しい健康増進戦略～ 基調講演 「複合糖質による新しい健康増進戦略」 香川大学医学部客員教授 柚 源一郎 氏 都市エリア事業研究発表 都市エリア事業テーマ 2 の 4 名の研究代表者	73 名
平成 22 年 1 月 25 日 (サンポ - ホテル高松)	希少糖食品開発研究会～パート 3～ 話題提供 「求肥の物性に対するプシコースの影響」 香川大学農学部教授 合谷 祥一 氏 「デンプンの糊化・老化に及ぼす糖の影響」 香川大学農学部准教授 池田 新矢 氏	18 名
平成 22 年 3 月 12 日 (サンポ - ホテル高松)	希少糖食品開発研究会～パート 4～ 希少糖食品開発に関する相談会	3 名
平成 22 年 3 月 15 日 (ホテルニューフロンティア)	第 1 回機能糖鎖研究会シンポジウム 基調講演 「生体内複合糖質糖鎖の網羅解析法の開発-糖鎖のバイオマーカーとしての可能性-」 近畿大学薬学部 掛樋 一晃 氏 研究者講演 「Chinese hamster ovary (CHO) 細胞を用いた糖タンパク質医薬品生産における糖鎖修飾制御 - その特性と課題 -」 大阪大学大学院工学研究科 大政 健史 氏 「レクチンマイクロアレイが切り開く三大アプリケーション：腫瘍マーカー、再生医療、そしてバイオベター」 株式会社 GP バイオサイエンス 山田 雅雄 氏 「黒酵母由来 -1,3-1,6-グルカの生理機能と医療材料への応用」 ダイソー株式会社 鈴木 利雄 氏 トピックス紹介 「「糖質バイオ研究部門」(香川大学)に参画した(株)レクザムの今後の展開」 株式会社レクザム 牛田 善喜 氏 「糖鎖産業技術フォーラム (GLIT) H22 年度活動計画と「抗体糖鎖解析コア」の提案」 (独)産業技術総合研究所糖鎖医工学センター 平林 淳 氏 「希少糖に作用する微生物由来グリコシダーゼの特性解析とその応用」 九州大学大学院農学研究院 竹川 薫 氏	56 名
平成 22 年 3 月 24 日 (ホテルニューフロンティア)	複合糖質研究会・自然免疫賦活技術研究会合同シンポジウム 【第一部】複合糖質研究会 都市エリア事業研究発表 都市エリア事業テーマ 2 の 4 名の研究代表者 特別講演 「スギ花粉症の経口免疫寛容剤開発 スギ花粉アレルゲンエピトープのマスクングと免疫寛容誘導(調節性 T 誘導)に効果的な多糖の検索」 山口大学名誉教授 加藤 昭夫 氏	62 名

	<b>【第二部】</b> 基調講演 「健幸社会の構築に向けて」 四国経済産業局長 徳増 有治 氏 特別講演 「バイオイノベーションによる成長戦略」 経済産業省大臣官房企画官 八山 幸司 氏 教育講演 「マクロファージ研究の新展開」 自然免疫応用技研株式会社取締役 稲川 裕之 氏 講演 「NPO 法人 LSIN における効果実証試験の取組みについて」 財団法人三宅医学研究所附属セントラルパーククリニック院長 中本 尊 氏	
平成 22 年 3 月 26 日 (香川大学農学部)	希少糖食品開発研究会～パート5～ 希少糖食品開発に関する相談会	4 名

### 3) 人材育成事業（希少糖講演会）の実施

三木町希少糖研究研修センターや香川大学の協力のもと、地元企業や自治体関係者を対象とした希少糖講演会を開催した。

開催日(場所)	テーマ	参加者
平成 21 年 11 月 26 日 (サマッパ香川)	テーマ：「希少糖とその性質」 講師：香川大学の希少糖研究者 3 名	31 名

### 4) 市場調査の実施

都市エリア事業研究テーマ 2(C)の今後の研究の方向性を定め、事業化を進めるため市場調査を実施した。

調査内容	契約先	契約額
1. セラミド及びセラミド関連化合物を含む食品・化粧品・医薬品 特許情報、上市商品の名称・メーカー名・価格・抽出素材など 2. 調査内容の開発傾向及び市場予測 3. オリーブ由来糖脂質の SWOT 分析	(株)三菱総合研究所	2,700 千円

### 研究開発業務の再委託状況

再委託先	研究テーマ	金額
香川大学	1：希少糖（D-プシコース）の生理機能を有する特定保健用食品の開発 2：地域に根付く糖質素材の免疫調節作用を利用した食品等の開発 3：希少糖等を用いた医薬品中間体及び化成品等の原料の開発 4：糖鎖機能を応用した新規腫瘍マーカーの開発	104,150 千円
村崎学園(徳島文理大学)	1：希少糖（D-プシコース）の生理機能を有する特定保健用食品の開発	2,500 千円
名城大学	1：希少糖（D-プシコース）の生理機能を有する特定保健用食品の開発	3,400 千円

(独)産業技術総合研究所	2：地域に根付く糖質素材の免疫調節作用を利用した食品等の開発	6,905 千円
香川県産業技術センター	1：希少糖（D-プシコース）の生理機能を有する特定保健用食品の開発 2：地域に根付く糖質素材の免疫調節作用を利用した食品等の開発	7,183 千円
東京海洋大学	2：地域に根付く糖質素材の免疫調節作用を利用した食品等の開発	2,200 千円
九州大学	3：希少糖等を用いた医薬品中間体及び化成品等の原料の開発	8,000 千円
岡山大学	3：希少糖等を用いた医薬品中間体及び化成品等の原料の開発	2,750 千円

#### 研究開発の成果

・技術移転件数	11件	・試作数	21件
・製品化数	17件	・論文掲載	15件

#### (2) 香川県糖質バイオクラスター形成事業

##### かがわ糖質バイオ発新商品開発支援事業の実施

県内産業の振興と地域経済の活性化を図ることを目的として、糖質バイオ分野の研究成果等を生かして機能性食品等の開発に取り組む企業に対し、必要な研究開発費の一部を補助することにより早期実用化の支援を行った。

テ ー マ	事 業 者	助成額
機能性食品の開発(希少糖 D-プシコースの人における安全性の検証：境界型及び糖尿病患者での長期摂取試験)	合同会社希少糖食品	10,000 千円
栄養機能食品の開発(骨粗鬆症を予防する毎日飲める健康飲料の開発)	自然免疫応用技研(株)	2,997 千円

##### 特許出願支援事業の実施

糖質バイオ分野技術の知的財産化を促進するため、糖質バイオ分野の研究成果を権利化しようとする企業に対し、特許化に必要な経費の一部を補助した。

出願特許の名称	事 業 者	助成額
小麦発酵抽出物	自然免疫応用技研(株)	56 千円
リポ多糖、イネ発酵エキス及びイネ発酵エキス配合物	自然免疫応用技研(株)	58 千円
コンニャク加工食品およびその製造方法	ハイスキー食品工業(株)	210 千円
化学反応による希少糖生産法の開発	(株)伏見製薬所	118 千円

##### かがわ糖質バイオ発新製品実証等支援事業の実施

都市エリア事業の研究成果の早期事業化を図るため、参画企業に対して、都市エリア事業の研究成果を生かして開発した新製品の实証試験及び成分分析等を支援した。

支援内容	事 業 者	支援額
希少糖 D-プシコースの過剰摂取安全性確認試験	合同会社希少糖食品	3,601 千円
グルコオリゴ糖の急性毒性試験及び重金属分析を含む成分分析等試験	宝食品(株)	224 千円

(3) 人材育成事業（さぬきビジネス・スクール）の実施

香川大学大学院地域マネジメント研究科と協働して、研修編と実践編からなる新商品開発の人材育成研修を四国経済産業局の産業立地・人材育成等支援事業を活用して実施した。

区分	内 容	参加者
研修編	香川大学大学院地域マネジメント研究科が作成した研修カリキュラムにより、大学教授等による講義、設定テーマによるグループ討議、企業開発担当者等による講演を行った。 ・研修会 10 回開催（7 月 16 日～11 月 12 日）	13 名 (12 社)
実践編	研修編で学んだ知識を生かし自社の新商品の事業化・商品化を行う。中小企業診断士等の専門家を派遣し、適切な相談助言を行うことで商品開発をフォローした。 ・随時開催（各社 1 回/月×5 回程度）	

(4) ジェトロ地域間交流支援（RIT）事業の実施

特徴ある糖質（希少糖、糖鎖、複合糖質）の機能性を利用した機能性食品や化粧品、飼料、診断薬等の研究開発を活発に行っている香川県の特色を活かし、医薬・診断薬産業の集積が進み、糖質の研究開発に関するニーズも多く存在するフランスのローヌアルプス・アルザス地域との交流を促進するため、有力企業招聘、海外出張調査や有識者招聘などをジェトロの RIT 事業を活用して実施した。

商談件数	24 件
成約見込件数	2 件
有識者招聘による国内セミナーの開催	（H22.2.10 かがわ糖質バイオフィォーラム第 2 回シンポジウムの特別講演）130 名参加

(5) 糖質バイオ情報発信

展示会等での情報発信

「第 8 回産学官連携推進会議」へ出展

期間：平成 21 年 6 月 20 日（土）～21 日（日）

場所：国立京都国際会館（京都市左京区宝ヶ池）

「第 5 回横浜・神奈川バイオビジネス・ネットワーク会員交流商談会」への出展

期間：平成 21 年 7 月 16 日（木）

場所：ウィリング横浜（横浜市港南区上大岡西）

「バイオジャパン 2009」へ出展

期間：平成 21 年 10 月 7 日（水）～9 日（金）

場所：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい）

「第 4 回四国食品健康フォーラム」へ出展

期間：平成 21 年 11 月 11 日（水）

場所：サンメッセ香川

「FOODEX JAPAN 2010」へ出展

期間：平成 22 年 3 月 2 日（火）～5 日（水）

場所：幕張メッセ

情報誌（「かがわ産業情報21」）等による情報発信

D-プシコースの愛称及びマークを活用した情報発信

D-プシコースの愛称を関係者内で募集し決定した。その愛称及びマークをデザイン化し、それぞれ商標出願しており、今後これら愛称及びマークを普及PRに活用する。

## 「中小企業経営基盤強化」

### 1. 中小企業後継者育成事業 2,700千円

中小企業後継者育成のため、次の事業に対して助成等を行った。

区 分	件数等	金 額
中小企業大学校派遣研修事業（個人）	1名	135千円
先進企業経営技術・研究機関等研修事業（個人） 香川大学大学院地域マネジメント研究科への派遣研修	4名	1,072千円
計	5名	1,207千円

### 2. 中心市街地商業活性化推進事業 701,605千円

商工会議所等が行う中心市街地における中小商業の活性化事業に対して助成を行った。

県からの借入により造成した基金等を活用し、事業を行ってきたが、事業開始より10年が経過したため、計画どおり県に返済した。

助成件数	1件
助成金額	1,200千円

### 3. 設備資金貸付事業 195,337千円

小規模企業者等に対し設備導入資金の貸付を行った。

貸付件数	5件
貸付金額	49,300千円

### 4. 国助成設備貸与事業 106,968千円

過年度貸与（割賦販売及びリース）の回収業務等を行った。

### 5. 中小企業設備貸与事業 142千円

過年度貸与（割賦販売及びリース）の回収業務等を行った。

### 6. 創造的中小企業創出支援事業 55,619千円

過年度の間接投資先に対する債権管理業務を行った。

## ・「かがわ中小企業応援ファンド事業」

### かがわ中小企業応援ファンド事業

178,552千円

(独)中小企業基盤整備機構と香川県及び当財団が資金を拠出した総額118億円の「かがわ中小企業応援基金」を活用して、中小企業者等に助成を行うなどにより、先端技術産業や地場産業の新たな取り組みなどを支援した。

### 1. 募集事業の概要

#### (1) 募集メニュー

- 特定プロジェクト(糖質バイオ・ナノテク)支援事業
- 先端技術シーズ実用化支援事業
- 産学官共同研究開発推進事業
- 地域企業研究開発小規模助成事業
- 経営革新支援事業
- 創業ベンチャー支援事業
- 地域企業販路開拓総合支援事業
  - ・地域企業国内販路開拓支援事業(県外見本市出展支援、セールスステップ事業)
  - ・地域企業海外販路開拓支援事業(海外見本市出展支援)
- 産業人材育成総合支援事業(ものづくり産業スキルアップ助成事業)
- 特定地場産業総合支援事業
  - ・特定地場産業ブランド確立支援事業
  - ・特定地場産業活性化対策事業
- ものづくり産業生産性向上支援事業

#### (2) 募集期間

平成20年12月15日(月)～平成21年1月23日(金)

#### (3) 申請件数・採択件数一覧

区 分	申請件数	採択件数
特定プロジェクト支援事業	4	2
先端技術シーズ実用化支援事業	6	3
産学官共同研究開発推進事業	5	2
地域企業研究開発小規模助成事業	4	3
経営革新支援事業	4	2
創業ベンチャー支援事業	3	1
県外見本市出展支援( )	37	34 (うち1事業は廃止)
海外見本市出展支援	9	7
ものづくり産業スキルアップ助成事業	4	4 (うち1事業は廃止)
特定地場産業ブランド確立支援事業	6	3
特定地場産業活性化対策事業	6	5
ものづくり産業生産性向上支援事業	10	9
合 計	98件	75件

県外見本市出展支援については、追加募集分（申請：9件、採択：9件、募集期間：平成21年8月10日（月）～9月4日（金））を含む。

（4）採択事業の詳細（順不同、敬称略）

特定プロジェクト（糖質バイオ・ナノテク）支援事業

糖質バイオやナノテク（微細技術）分野の先端技術シーズを活用した研究開発で、新たな事業の展開につながり、県内産業の振興に寄与するもの

平成21年度採択分【採択2件、助成額15,382千円】

テーマ	事業者
超音波内視鏡用極細ツイストケーブルの開発	吉野川電線株式会社
MEMS技術によるSPRの高機能化と特定食物アレルギー検出への応用	株式会社レクザム

平成20年度採択分【採択2件、助成額10,735千円】

テーマ	事業者
新規糖鎖ペプチドを経る糖鎖合成法とその用途開発	増田化学工業株式会社
血中糖タンパク質の捕捉検出法の開発	プロテノバ株式会社

先端技術シーズ実用化支援事業

科学技術基本法に基づき策定された科学技術基本計画が定める重点推進4分野及び推進4分野の先端技術シーズを生かした研究開発又は研究開発要素のある試作などのプロジェクトで、新たな事業の展開につながり、県内産業の振興に寄与するもの

平成21年度採択分【採択3件、助成額20,679千円】

テーマ	事業者
竹パルプ用竹材チップングの最適サイズの研究	東亜機工株式会社
「撥水テンキーパーAg」塗布技術開発	株式会社丸善
屋外過酷環境対応型壁面移動ロボットの実用化開発	株式会社未来機械

平成20年度採択分【採択1件、助成額1,701千円】

テーマ	事業者
組立ロボット誘導制御用レーザーセンサの開発	株式会社ソアテック

産学官共同研究開発推進事業

大学や公的試験研究機関等の研究開発の成果や技術シーズ等を活かした新製品の創出や実用化を目的として、産学官による共同研究体制を構築し、研究開発又は研究開発要素のある試作などを行うプロジェクトで、新たな事業の展開につながり、県内産業の振興に寄与するもの

平成21年度採択分【採択2件、助成額13,288千円】

テーマ	事業者
光センサー用の長尺多点FBGの開発	伸興電線株式会社
自動薬剤管理システムの研究開発	宝田電産株式会社

平成20年度採択分【採択1件、助成額5,019千円】

テーマ	事業者
水圏環境改善のための高機能性多孔質体及び水産資源増殖システムの開発	日本興業株式会社

地域企業研究開発小規模助成事業

1) 独創的・産業財産権活用型研究枠

独創的な研究開発や、特許権、実用新案権、意匠権を活用した実用化等を助成し、付加価値の高い新製品の開発を応援するもの

平成21年度採択分【採択1件、助成額5,000千円】

テーマ	事業者
高いシール強度が得られる高速サイドシール試作機の開発	ユニードパック株式会社

2) 地域資源活用枠

県が基本構想で指定した、うどん、オリーブ、手袋、漆器など本県の強みである118品目の地域資源を活用した新製品づくり等を支援するもの

平成21年度採択分【採択2件、助成額1,730千円】

テーマ	事業者
石材加工石粉の土木建設素材への活用研究事業	有限会社高橋石材
小豆島産オリーブ葉を使用した機能性商品の開発	株式会社ヤマヒサ

経営革新支援事業

経営革新のための事業に要する経費を助成することにより、創意工夫ある新事業展開を促進するもの

【採択2件、助成額5,964千円】

テーマ	事業者
世界最軽量・高性能折り畳み自転車の販路開拓	有限会社アイヴエーション
軟水器の販路開拓事業	株式会社ハイテック

### 創業ベンチャー支援事業

新規性や独創性のある先駆的な事業やコミュニティビジネスなどの地域に密着した先駆的な事業の開始に要する経費を助成することにより、新たな事業への挑戦を支援するもの

【採択 1 件、助成額 2,239 千円】

テーマ	事業者
消臭浪漫 抗ウイルス商品販売プロジェクト	株式会社プライス

### 地域企業海外販路開拓支援事業（海外見本市出展支援）

中小企業者等に対して、海外で開催される見本市への出展などを支援するもの

【採択 7 件、助成額 5,183 千円】

見本市の名称	事業者
ANUGA2009 世界食品メッセ（ドイツ）	川鶴酒造株式会社
2009 国際環境技術展(ENVEX2009)（韓国）	鎌長製衡株式会社
パリビジュアルカ展 エクラ・ド・モード（フランス）	カンプラ工業株式会社
ANUGA2009 世界食品メッセ（ドイツ）	久保田物産株式会社
HKTDC フード・エキスポ 2009（中国）	創麵屋株式会社
FESPA(Digital Printing Europe 2009)（オランダ）	株式会社汎ミエインタープライズ
Korea Golf Show 2010（韓国）	松岡手袋株式会社

### ものづくり産業スキルアップ助成事業

中小企業が取り組む人材育成事業の費用の一部を助成するもの

【採択 3 件、助成額 2,307 千円】

研修の種類	事業者
人材育成研修派遣事業	株式会社香西鉄工所
人材育成研修派遣事業	株式会社村上製作所
人材育成研修会開催事業 人材育成研修派遣事業	株式会社ユーミック

### 特定地場産業総合支援事業

（H21 特定地場産業ブランド確立支援事業、H20 特定地場産業プロデュース事業）  
地場産業組合等が実施する新製品のデザイン開発等を支援するもの

平成21年度採択分【採択3件、助成額5,111千円】

テーマ	事業者
熟練した縫製技術を必要とする特殊素材を用いた製品の開発とブランド構築	ガイテジリアルパルダクションズ
新規機能性オリゴ糖を活用したブランド佃煮の製造と販路開拓	宝食品株式会社
レガン手袋新ブランド確立事業	株式会社レガン

平成20年度採択分【採択1件、助成額1,119千円】

テーマ	事業者
ZU・BARIブランド化計画	株式会社デザイン国

特定地場産業総合支援事業（特定地場産業活性化対策事業）

特定地場産業組合等が実施する地場産品等の技術革新事業、経営革新事業、販路拡大事業を支援するもの

【採択5件、助成額7,238千円】

テーマ	事業者
ふるさとは醤油のかほりで想うもの 醬の郷小豆島、美味し、懐かしキャンペーン事業	小豆島醤油協同組合
中国四国家具合同展	香川県家具商工業協同組合
「丸亀うちわ」技法後継者新規育成事業	香川県うちわ協同組合連合会
Aji Stone Grand Competition 2009（庵治石品評会）	讃岐石材加工協同組合
学校給食漆塗食器 新商品開発製作	香川県漆器工業協同組合

ものづくり産業生産性向上支援事業

中小企業等が製造現場のコスト削減等を目的に、専門コンサルタントを活用し製造現場の改善を行う事業や、それに付随して行う研修事業を支援するもの

【採択9件、助成額19,126千円】

テーマ	事業者
ISO/TS16949の認証取得に向けた研修及び、ISO/TS 16949規格による製造現場の改善	葵機工株式会社
無駄取りによる生産性向上のための生産革新プログラム	一光電機株式会社
収益改善を実現するための製造部門を中心とした生産性改善プロジェクト	株式会社木村海産
自社による製品開発・製造・販売に向けた品質マネジメントシステム構築と健全経営体質の実現	サンコー技研株式会社

全員参加のTPM活動で目指すスリム化した変化に強い会社	讃州製紙株式会社
各種工業用ゴムホース製造の生産性向上活動「TCR15計画」	大同ゴム株式会社
高度な品質保証体制の確立	株式会社プロテック
グラビア印刷の安定品質の確立と稼働率の向上への取組	ユニードパック株式会社
コスト削減への取組み ～5S・見える化の推進～	横井鋼業株式会社

## 2. 産業支援機関事業（財団直営事業を含む。）の状況

### 職業能力育成支援事業

7,500千円

団体名	実施講座数	受講者数（延べ）
香川県職業能力開発協会	57	1,100名

### 経営者・後継者研修助成事業

4,500千円

団体名	実施研修会数	受講者数（延べ）
香川県商工会議所連合会	4	222名
香川県商工会連合会	16	404名
香川県中小企業団体中央会	8	589名

### 高度技術人材育成事業

9,660千円

区分	実施講座数	受講者数（延べ）
IT技術研修	34	384名
機械加工技術研修	8	329名
食品製造技術研修	5	98名
環境、安全・安心技術	2	140名

### 地域企業国内販路開拓支援事業

12,556千円

事業名	内容	件数等
県外見本市出展支援	大都市圏で開催される専門見本市に参加する本県企業の出展費用（基本小間料）の一部を財団が負担する支援を行った。 24見本市に33社が参加	33社

<p>ビジネスマーケット（商談会等）</p>	<p>1. 食品商談会 県内外の食品関連のバイヤーを本県に招聘し、県内食品企業等との商談会を開催した。</p> <p>1) 事前セミナー開催（2回） 平成21年7月30日 26社33名 ニューフロンティアホテル 平成21年9月15日 53社68名 穴吹ホール</p> <p>2) 食品商談会 平成21年10月14日 ホテルクレメント高松 招聘バイヤー11社【百貨店、スーパー他】 参加企業37社（食品加工業29社、農林水産業8社） 商談件数132件、商談成立（当日）13件 商談継続82件</p> <p>2. 「買いまっせ売れ筋商品発掘市」への参加 大阪商工会議所が主催する関西地区の大手食品バイヤーとの商談会に本県食品企業6社が参加した。 平成21年9月2日 大阪国際会議場 大手百貨店等（32社）の仕入担当者と商談</p>	<p>2回</p>
<p>セールスステップ事業</p>	<p>新たに採択した企業4社の販路開拓を支援するため、首都圏のセールスステップとのマッチングを行った。</p>	<p>4社</p>

地域企業海外販路開拓支援事業

4,800千円

事業名	内容	件数等
<p>国際取引支援アドバイザー設置</p>	<p>国際取引支援アドバイザーを設置し、企業巡回及び相談会の開催等により、県内企業の国際取引に関する相談を実施し、併せて課題・ニーズの把握を行った。</p>	<p>4名登録 巡回相談28件 個別相談35件</p>
<p>情報ネットワークの形成</p>	<p>県内企業と国際取引支援機関による情報ネットワークを構築し、研修会や意見交換会を通じて企業の国際取引を支援した。</p>	<p>5回実施 ベトナムビジネスセミナー(5月27日) 東アジア食品輸出セミナー(5月29日) アジアセミナー(6月19日) 食品輸出のための貿易実務および商談の進め方講座(8月20日) 貿易実務講座中級編：2日で解る英文貿易書類の作成(OA実習)(2月18、19日)</p>

輸出商品目利き商談会開催(食品)	今後食品需要の伸びが期待できる欧州地域について、継続的に参加企業のフォローアップと新規商品発掘のために目利き商談会を実施している。昨年度のドイツバイヤー招聘に引き続き、本年度は英国のバイヤーを招へいし、県内産食品の目利き商談会を行った。	EU バイヤー招聘目利き商談会(6月29日～7月1日) 第1日目 バイヤーへの県産食料品の紹介および試食会 第2-3日目 目利き商談会および企業訪問 目利き商談会 9社 企業訪問 4社
海外市場開拓調査事業	ジェットロ香川およびジェットロベルリンセンターに委託を行い、県産食料品の海外における評価など市場開拓に関する調査を実施した。調査結果は県内企業に公表するとともに、今後の事業展開のための参考とする。	ドイツにおける食品市場調査 調査対象 9社 14品目(うどん、素麺、醤油など) 実施方法 レストランやスーパーマーケットの関係者に試食してもらい、商品に関する感想や改善点などをヒアリングする。また「ドイツ国際食品見本市(ANUGA2009)」会場でも同様の調査を行い、結果を取りまとめる。

新規発掘・事業化コーディネート事業

13,462千円

専任コーディネーター等を配置し、積極的な中小企業回りを通じて、新たなシーズの発掘や事業化の支援、事業終了後のフォローアップ、成果検証等を行った。

「かがわ農商工連携ファンド事業」

かがわ農商工連携ファンド事業

2,807,048千円

(独)中小企業基盤整備機構、香川県及び関係団体等が資金を拠出した総額 28 億円の「かがわ農商工連携基金」を活用して、中小企業者及び農林漁業者の連携体が行う新商品及び新サービスの開発並びに販路開拓事業に対して助成を行うことにより、地域の活性化に取り組んだ。

(1) 概要

募集対象者

中小企業者と農林漁業者の連携体

基本的要件

中小企業者と農林漁業者が連携し、互いの経営資源を活用して、当該連携体にとって新しい商品やサービスの開発及び販路開拓の拡大につながること。

募集期間

平成21年6月26日(金)～8月12日(水)

申請件数・採択件数一覧

区 分	申請件数	採択件数
かがわ農商工連携ファンド事業	8	4

(2) 採択事業の詳細

平成21年度採択分【採択4件、助成額4,649千円】

テーマ	事業者	
森のいちごモーイチくんのカキ氷開発	中	有限会社セキフーズ
	農	株式会社森のいちご
「孟宗竹」を活用した乳酸発酵竹粉のペレット化技術の開発	中	株式会社さぬきテクノ
	農	大原 公
香川の気候を利用した「セミドライトマト」の生産・加工・販売	中	株式会社瀬戸の香
	農	まつもと農園
「こんぴらにんにく」販売促進ブランド化事業	中	こんぴら温泉旅館ホテル協同組合 大庄屋株式会社 株式会社高橋商店 株式会社フジフーズ
	農	琴平にんにく部会

(3) 農商工連携支援事業 【510千円】

事業主体：財団法人かがわ産業支援財団

事業内容：財団が農商工連携を支援するために実施する事業

農商工連携セミナーの開催、連携体に対する個別巡回指導によるフォローアップ

農商工連携発展セミナーの開催

日時：平成22年3月19日（金）

場所：頭脳化センタービル一般研修室

参加者：連携体、農商工連携志向者、支援機関等 計42名

内容：連携体からの事業進捗状況説明

講師からの連携体に対する具体的アドバイス

連携体並びに農商工連携志向者と講師との意見交換等

連携体に対する個別巡回指導によるフォローアップ

連携体に対し、事業実施による新商品開発や販路開拓の成果が早期に現れるように専門コーディネーターとの連携による個別巡回指導を実施した。

## 「その他」

### 異業種交流等支援

各種団体の事務局として当該団体の活動を支援した。

団体名	団体概要	活動内容
香川マルチメディア ビジネスフォーラム (会員数 51)	ITを活用した経営の向上や新たなビジネスの創出を図るとともに、会員企業の交流を促進し、本県産業の振興に寄与することを目的として設立された団体	講演会 見学会 総会、交流会 等
香川県デザイン協会 (会員数 148)	県内におけるデザイン振興の中核として、優れたデザインが生み出される環境づくりや、産業界等との連携による産業及び地域文化の発展を図るため、県内デザイナー等により設立された団体	デザイン展覧会 デザイナーズ・フリーマーケット 講演会 見学会 総会、交流会 会報発行 等
さぬきプラザ 21 (会員数 25)	技術・市場関連の問題等に関する意見・情報の交換により、会員企業の技術及び経営力の向上を図るため、県内企業で構成された異業種交流の団体	講演会 見学会 総会、交流会 等
かがわプラザ 2004 (会員数 36)		
香川インテリジェントパーク 交流推進協議会 (会員数 39)	香川インテリジェントパーク(KIP)に立地する企業や団体等の理解、交流及び情報交換を推進し、相互の技術、経営及び学術、文化の向上を図るために設立された団体	講演会 総会、交流会 香川インテリジェントパークの環境整備(一斉清掃) 献血 等

各事業右記載の金額は、支出総額から、各特定資産振替支出を控除した額である。